

たかおか

市議会 だより

新高岡駅をご利用ください!



「伝統の味～佐野麹漬け大根～」(高岡「いいね」フォトコンテスト応募作品) 撮影: 舘 賢将

No.57 12月定例会号
令和2年(2020年)2月1日発行

12月定例会のあらまし	2P
議決結果一覧	4P
議会の新しい構成	5P
一般質問(一括質問・一括答弁)	6P
一般質問(一問一答)	10P
委員会の動き	12P

編集 ■ 広報広聴委員会

発行 ■ 高岡市議会

〒933-8601 高岡市広小路7-50

TEL 0766-20-1531

FAX 0766-20-1534

E-mail: gikai@city.takaoka.lg.jp



市議会ホームページから、過去の本会議の会議録の閲覧・検索ができます。
本会議録画映像をパソコンやスマートフォンなどでご覧になれます。

高岡市議会

Q 検索



補正予算・条例・平成30年度決算など 45議案を可決・認定・同意

一般質問に16人が登壇

12月定例会は2日に開会し、19日に閉会しました。
初日には、継続審査となっていた平成30年度決算などの4議案を可決・認定しました。

市長から令和元年度一般会計補正予算をはじめ38議案が、議員から3議案が提出され、全ての議案を可決・同意しました。

一般質問では、16人の議員が登壇し、白熱した議論を展開しました。

可決・同意した 主な議案等

条例

■高齢者デイサービスセンター
条例の廃止

令和2年4月のだいでデイサービスセンターの民間移管に伴い、条例を廃止するもの。
(施行期日)

令和2年4月1日

■廃棄物の減量化、資源化及び適正処理等に関する条例の一部改正

新ストックヤード開設に合わせ、持込手数料等について県内他市との均衡や負担の適正化を図るもの。

・手数料の改正
下表参照

	改正前	改正後
家庭系ごみ持込 (ストックヤード)	2t車まで1台につき 510円 4t車まで1台につき 1,020円	10kgまでごとに 100円
事業系ごみ収集 (オレンジ色指定袋)	1袋(45ℓ)につき 120円	1袋(45ℓ)につき 150円
戸別収集	1㎡までごとに 2,780円	1㎡までごとに 3,500円
家庭系ごみ持込 (埋立処分場)	100kgまでごとに 250円	100kgまでごとに 350円
事業系ごみ持込 (埋立処分場)	1tまで 6,170円 以降200kgまでごとに 1,240円	100kgまでごとに 900円



間近に迫る新ストックヤードの開設

・持ち込みにおける基準等の変更

- (1)受け入れ可能な処理困難物の見直し
- (2)ストックヤードへの持込可能車両の規格変更(2t車までに限定)

(施行期日)

令和2年4月1日

■市営駐車場条例の一部改正

市営高岡駐車場(末広町3番18号)を廃止するほか、駐車場の利便性向上を図るため、回数駐車券の区分に200円券を追加するもの。

(施行期日)

令和2年4月1日

その他

■財産の処分(土地)

ICパーク高岡の用地を2社に売却するもの。

総面積 50652.54㎡
売却価格 9億2337万円

■指定管理者の指定

4頁の議決結果一覧表に記載の議案第171号(第183号の40施設について、指定管理者を指定するもの)。

意見書(要旨)

■「防災・減災、国土強靱化対策の充実及び延長」を求める意見書

「国土強靱化基本計画」の改定を踏まえ、国において次の措置を講じられるよう強く要請する。

- 一 「防災・減災、国土強靱化のための3カ年緊急対策」を強力に推進していくため、令和2年度においても、必要な予算を確保すること。
- 二 令和3年度以降も継続して国土強靱化に計画的に取り組むため、3カ年緊急対策の延長と規模の拡大を図ること。

人事

■監査委員

曾田 康司議員(新任)

選挙

■高岡地区広域圏事務組合議会議員補欠選挙

山口 泰祐議員(新任)
酒井 善広議員(新任)

上田 武議員(新任)
藪中 一夫議員(新任)
坂林 永喜議員(新任)
樋詰 和子議員(新任)
畠 起也議員(新任)
■砺波地方衛生施設組合議会議員補欠選挙

福井 直樹議員(新任)
■富山県後期高齢者医療広域連合議会議員補欠選挙
高岡 宏和議員(新任)
水口 清志議員(新任)
■庄川水害予防組合議会議員選挙

西森 祐真氏(再任)
谷保 修二氏(再任)
篠井 哲治議員(再任)
高岡 宏和議員(再任)
酒井 善広議員(再任)
上田 武議員(再任)
藪中 一夫議員(再任)

討論要旨

―平成30年度決算―

○日本共産党高岡市議団

《下水道事業会計、一般会計、国民健康保険事業会計、介護保険事業会計、後期高齢者医療事業会計：反対》

下水道事業会計では、市民一人当たりの一般会計からの繰入額が県内平均と比べて少なく、財政努力による下水道使用料の引き下げは可能であり、今後の改善を求める。

一般会計では、財源不足を理由にコミュニティバスや移動図書館が廃止され、さらに

市民生活や営業に密着した各種補助金が大幅に削減された。市民からの厳しい批判に真摯に向き合い、回復措置を求める。マイナンバーのシステムの

の不具合が各地で起きており、制度の問題点を徹底検証し、凍結、中止を国に求めるべき

である。国民健康保険事業会計では、高額な国民健康保険税を引き下げるため、一般会計からの法定外繰入金を増額

を求める。介護保険事業会計では、介護保険料の負担軽減のため、国庫負担の引き上げ

と市独自の財政努力を求める。後期高齢者医療事業会計では、75歳以上の高齢者を別枠にする

制度を廃止し、保険料負担の軽減を求める。

○自由民主党高岡市議会議員会

《全会計：賛成》

水道事業会計では、水道水の安定供給と地震等の災害に強い水道設備を整備したことを評価する。下水道事業会計では、四屋浄化センターと松太枝浜浄化センターの沈砂池設備の改築を行うなど、施策事業の推進に積極的に取り組んだことを評価する。市民病院事業会計では、病院機能評価の認定更新や、リニアック

の更新による地域がん診療連携拠点病院としての診療体制強化を評価する。

一般会計では、財政健全化緊急プログラムの1年目として、事務事業の見直しをはじめ、投資的経費の抑制や公債費の平準化、施設管理コスト

の削減など、財政健全化に向けた取り組みを重ねてきた姿勢に対し、一定の評価をする。

緊急プログラムの推進に当たり、各種団体に交付する補助金の削減など、市民サービスに影響を及ぼす取り組みについては、市民や関係団体などへの丁寧な説明と対話を繰り返しながら、進めていくことを求める。

○自民同志会

《全会計：賛成》

水道事業会計では、基幹管路に係る老朽配水管や鉛給水管を耐震性に優れた管路に更新するなど、安全安心な水道水の供給と水道施設の強靱化に努めたことを評価する。下水道事業会計では、老朽管路の更新や浸水対策として雨水幹線の整備を進めるなど、施策事業の推進に取り組んだことを評価する。市民病院事業会計では、地域の医療機関との連携やリニアックの更新による地域がん診療連携拠点病院としての診療体制を強化す

るなど、地域に根差した病院を目指し、取り組んだことを評価する。

一般会計では、財政健全化緊急プログラムに基づき、投資的経費の抑制や補助金等の見直しに取り組み、各種基金への必要な積立を行いながら

も、実質収支額を改善したことを評価する。今後も持続可能な財政基盤の確立を目指しつつ、総合計画に掲げる「市民創造都市高岡」の実現に向けた施策に著実に取り組むことを要望する。

○社民党議員団

《全会計：賛成》

水道事業会計、工業用水道事業会計及び下水道事業会計では、災害に強い上下水道事業に万全を期し、良質な水の安定供給継続を要望する。また、水道料金の引き下げができるよう引き続き経営努力を要望する。市民病院事業会計では、「急性期病院としての機能特化」、「政策的医療を担う役割の堅持」、「地域包括ケア体制の構築に向けた地域連携のさらなる推進」の取り組みを通じ、公立病院として市民から信頼され、選ばれる病院となるよう努めてほしい。

一般会計では、財政健全化緊急プログラムの初年度であるにもかかわらず実質収支額

が約17億6千万円の黒字となっており、市民や各種団体の理解が得られず、不信感を持たれるのではと危惧する。現在の財政状況について市民に対し、わかりやすい説明を求める。大変厳しい財政状況の中であっても、福祉、教育、医療に関しては、充実するよう強く要望する。

○公明党

《全会計：賛成》

水道事業会計では、受水料の引き下げや管理費の抑制を図り、経営基盤の強化に取り組んだことを評価する。今後長期の視点に立った管理運営と安全安心でおいしい水の安定供給を要望する。下水道事業会計では、計画的な雨水幹線整備など、浸水被害の防除に取り組んだことを評価する。市民病院事業会計では、高岡医療圏における中核的基幹病院として地域連携を推進し、機能強化を着実に図っていることを評価する。今後も市民から信頼される高度急性期医療機関として機能強化を図るとともに、医師の確保にも全力を挙げることを要望する。

一般会計では、財政再建に取り組むつつ、小・中学校の空調設備整備事業に踏み切ったことを高く評価する。今後

も構造的な歳出超過が見込まれ、大変厳しい財政状況が続くことが予想されるが、施策の推進と財政健全化の両立に努め、市民生活に資する予算執行に引き続き取り組むことを要望する。

会派構成変更のお知らせ

新会派の結成等により、会派構成が次のとおりとなりました。※議席順
(令和元年11月20日現在)

自由民主党

高岡市議会議員会 (16人)

角田悠紀 篠井哲治
林 貴文 山口泰祐
中村清志 高岡宏和
酒井善広 横田誠二
藪中一夫 中川加津代
坂林永喜 福井直樹
金森一郎 狩野安郎
高島義一 島 起也

自民同志会 (3人)

曾田康司 水口清志
大井正樹

社民党議員団 (2人)

石須大雄 上田 武

公明党 (2人)

吉田健太郎 樋詰和子

日本共産党高岡市議員団 (2人)

高瀬充子 金平直巳

麻の会 (1人)

本田利麻

議 決 結 果 一 覧 表（令和元年12月定例会）

[議 案]

番号	件 名	結果
第142号	平成30年度高岡市水道事業会計未処分利益剰余金の処分	可 決
第143号	平成30年度高岡市下水道事業会計未処分利益剰余金の処分	
第147号	令和元年度高岡市一般会計補正予算（第3号）	
第148号	令和元年度高岡市国民健康保険事業会計補正予算（第1号）	
第149号	令和元年度高岡市駐車場事業会計補正予算（第1号）	
第150号	令和元年度高岡市工業団地造成事業会計補正予算（第1号）	
第151号	令和元年度高岡市介護保険事業会計補正予算（第3号）	
第152号	令和元年度高岡市後期高齢者医療事業会計補正予算（第1号）	
第153号	令和元年度高岡市高岡市民病院事業会計補正予算（第2号）	
第154号	令和元年度高岡市水道事業会計補正予算（第1号）	
第155号	令和元年度高岡市工業用水道事業会計補正予算（第1号）	
第156号	令和元年度高岡市下水道事業会計補正予算（第2号）	
第157号	固定資産評価審査委員会条例の一部改正	
第158号	行政手続等における情報通信の技術の利用に関する条例	
第159号	職員の給与に関する条例等の一部改正 「職員の給与に関する条例の一部改正」 「市議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正」 「特別職の職員で常勤のものの給与に関する条例の一部改正」 「上下水道事業管理者の給与等に関する条例の一部改正」	
第160号	緑化基金条例の一部改正	
第161号	災害弔慰金の支給等に関する条例の一部改正	
第162号	高齢者デイサービスセンター条例の廃止	
第163号	廃棄物の減量化、資源化及び適正処理等に関する条例の一部改正	
第164号	市営駐車場条例の一部改正	
第165号	市道の構造の技術的基準等に関する条例の一部改正	
第166号	工事請負契約の変更（（仮称）新高岡ストックヤード建設工事）	
第167号	財産の譲与（建物）	
第168号	財産の譲与（建物）	
第169号	財産の処分（土地）	
第170号	財産の処分（土地）	
第171号	指定管理者の指定（急患医療センター）	
第172号	指定管理者の指定（戸出コミュニティセンター）	
第173号	指定管理者の指定（中田コミュニティセンター）	
第174号	指定管理者の指定（醍醐会館）	
第175号	指定管理者の指定（木楽館）	
第176号	指定管理者の指定（伏木漁村センター）	
第177号	指定管理者の指定（新高岡駅観光交流センター）	

[議 案]

番号	件 名	結果
第178号	指定管理者の指定（高岡中央駐車場） （高岡駅前駐車場） （オタヤグリーンパーキング） （高岡駅南駐車場） （新高岡駅前北駐車場） （新高岡駅前南駐車場） （新高岡駅立体駐車場） （新高岡駅第1駐車場） （新高岡駅第2駐車場） （新高岡駅第3駐車場）	可 決
第179号	指定管理者の指定（御旅屋駐車場）	
第180号	指定管理者の指定（雨晴マリナー）	
第181号	指定管理者の指定（御馬出市営住宅） （守山市営住宅） （蓮花寺市営住宅） （立野市営住宅） （中保市営住宅） （東五位市営住宅） （国吉市営住宅） （一宮市営住宅） （矢田市営住宅） （東古府市営住宅） （宮島市営住宅） （中之宮市営住宅） （戸出西部市営住宅） （吉住又新市営住宅） （中田市営住宅） （西干場市営住宅） （大滝宿舎） （御旅屋特定公共賃貸住宅） （西干場特定公共賃貸住宅）	
第182号	指定管理者の指定（福岡歴史民俗資料館雅楽資料展示分室）	
第183号	指定管理者の指定（鋳物資料館）	
第184号	監査委員の選任について同意を求める件	
第184号	監査委員の選任について同意を求める件	同 意

[議員提出議案]

番号	件 名	結果
第1号	市議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正	可 決
第2号	政務活動費の交付等に関する条例の一部改正	
第3号	防災・減災、国土強靱化対策の充実及び延長を求める意見書	

[認 定]

番号	件 名	結果
第1号	決算の認定 （平成30年度高岡市高岡市民病院事業会計決算） （平成30年度高岡市水道事業会計決算） （平成30年度高岡市工業用水道事業会計決算） （平成30年度高岡市下水道事業会計決算）	認 定
第2号	決算の認定 （平成30年度高岡市一般会計歳入歳出決算） （平成30年度高岡市国民健康保険事業会計歳入歳出決算） （平成30年度高岡市荻布奨学金事業会計歳入歳出決算） （平成30年度高岡市駐車場事業会計歳入歳出決算） （平成30年度高岡市工業団地造成事業会計歳入歳出決算） （平成30年度高岡市介護保険事業会計歳入歳出決算） （平成30年度高岡市後期高齢者医療事業会計歳入歳出決算）	

[議員別賛否一覧]（賛否が分かれた議案等のみ）

○…賛成 ×…反対 ※…議長は表決に加わりません。

議員名 議案番号		高瀬	角田	筏井	林	山口	石須	本田	中村	高岡	酒井	横田	上田	吉田健太郎	曾田	数中	中川加津代	坂林	福井	金平	樋詰	水口	大井	金森	狩野	高畠	畠
		充子	悠紀	哲治	貴文	泰祐	大雄	利麻	清志	宏和	善広	誠二	武	太郎	康司	一夫	永喜	直樹	直巳	和子	清志	正樹	一郎	安郎	義一	起也	
認定第1号	下水道事業会計	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○		○	○
	一般会計	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○		○	○
	国民健康保険事業会計	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	※	○	○
	介護保険事業会計	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○		○	○
	後期高齢者医療事業会計	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○		○	○
認定第2号	議案 第147号	×	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○		○	○	○
	議案 第159号	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	※	○	○	○
	議案 第163号	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○		○	○	○
	議案 第184号	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○		○	○	○

議会の新しい構成決まる

12月定例会初日の2日に、議長・副議長の辞職に伴う選挙を行いました。

また、常任委員会の所属変更、議会運営委員会・特別委員会等の委員を選任し、議会諸役員を改選しました。

議長に 金森一郎氏

副議長に 中川加津代氏

監査委員に 曾田康司氏



金森議長

中川副議長

議長、抱負を語る

この12月定例会で高岡市議会議長を拝命いたしました。市議会の一員として、今、高岡市が抱える財政健全化緊急プログラムの推進や御旅屋セリオを中心とした中心市街地の活性化、学校の再編・統合を含めた公共施設のあり方等、今後の高岡市全体のまちづくりを具体的にどう進めるか、諸課題の重要性を真摯に受け止め、問題解決に向けて尽力して参ります。

また、議長としての職責を果たすためにも、まずは議会として議員間の情報の共有と活発に議論できる環境づくりを目指します。

す。会派や各々が住む地域は違えど、市が目指す方向はひとつ。市長をはじめ市当局とも、是々非々で議論し緊張感を保ちながら、市民の皆様方の貴重なご意見に耳を傾けるとともに、安心して生活できるような不安の払拭に努めたいと思います。

略歴

金森議長 副議長、議会運営委員長、総務文教、民生病院、建設水道の各常任委員長など

中川副議長 総務文教、民生病院、産業建設の各常任委員長など

産業建設 常任委員会

- ◎山口 泰祐
- 藪中 一夫
- 角田 悠紀
- 石須 大雄
- 吉田健太郎
- 坂林 永喜
- 大井 正樹
- 金森 一郎
- 高畠 義一

民生病院 常任委員会

- ◎高岡 宏和
- 福井 直樹
- 篠井 哲治
- 林 貴文
- 金平 直巳
- 樋詰 和子
- 水口 清志
- 狩野 安郎

総務文教 常任委員会

- ◎酒井 善広
- 横田 誠二
- 高瀬 充子
- 本田 利麻
- 中村 清志
- 上田 武
- 曾田 康司
- 中川加津代
- 畠 起也

議会運営委員会

- ◎藪中 一夫
- 坂林 永喜
- 林 貴文
- 石須 大雄
- 横田 誠二
- 吉田健太郎
- 曾田 康司
- 福井 直樹
- 金平 直巳
- 狩野 安郎

◎委員長
○副委員長

※委員長・副委員長
以外は議席順。

議会改革 検討委員会

- ◎福井 直樹
- 林 貴文
- 角田 悠紀
- 石須 大雄
- 高岡 宏和
- 横田 誠二
- 吉田健太郎
- 曾田 康司
- 金平 直巳
- 狩野 安郎

広報広聴 委員会

- ◎横田 誠二
- 篠井 哲治
- 高瀬 充子
- 角田 悠紀
- 林 貴文
- 石須 大雄
- 中村 清志
- 吉田健太郎
- 坂林 永喜
- 水口 清志

まちづくり対策 特別委員会

- ◎坂林 永喜
- 篠井 哲治
- 高瀬 充子
- 山口 泰祐
- 高岡 宏和
- 上田 武
- 曾田 康司
- 畠 起也

歴史文化・ 観光対策 特別委員会

- ◎樋詰 和子
- 角田 悠紀
- 酒井 善広
- 横田 誠二
- 藪中 一夫
- 金平 直巳
- 大井 正樹
- 狩野 安郎

港湾・ 公共交通対策 特別委員会

- ◎石須 大雄
- 中村 清志
- 林 貴文
- 本田 利麻
- 吉田健太郎
- 福井 直樹
- 水口 清志
- 高畠 義一

一般質問

(一括質問・一括答弁)

今定例会では、12人が市政全般にわたり一括質問・一括答弁方式で質問しました。本会議での質問順に、主な質問と答弁の要旨をお知らせします。



角田 悠紀

自由民主党
高岡市議会議員

地場産業センターの移転

問 高岡地域地場産業センターの御旅屋セリオへの入居を検討するにあたり、観光バスが駐車できるスペースが不可欠と考えるが、具体策は。

市長 飲食店などの観光関連サービスの誘致に弾みを付け、個人客だけでなく、団体客の需要も喚起するため、セリオ付近において、大型バスの駐停車スペースを確保する必要があると考えている。現在、オタヤグリーンパークینگを念頭に具体的な検討を進めており、条件が整い次第、早期に整備したい。

市民ニーズ・意見の反映

問 寄せられた意見が、0件のパブリックコメントもあるが、今後の改善策は。

市長政策部長 現在、パブリックコメントのルール統一化を検討しており、寄せられた

意見と、それに対する市の考え方も併せて公表することを考えている。このため、意見募集について市民が一元的に把握でき、より分かりやすくなるよう、ホームページへの掲載方法を工夫するなど、改善を図りたい。

高岡やぶなみ駅の利用促進

問 ICカードを使用した乗降が可能であるにもかかわらず、チャージできない事への受け止めは。



ICカード利用の環境整備

場づくりのイニシアティブを取りたい。

市民生活の安全・安心

問 安全・安心の取り組みについて問う。

(1)本市の新たな洪水ハザードマップの進捗状況と全戸配布に向けたスケジュールは。

(2)福祉施設等の要配慮者利用施設における浸水被害に対する避難確保計画の策定状況は。

都市創造部長 (1)国および県から公表された洪水想定区域図を基に、新たな洪水ハザードマップの作成を進めており、令和元年度末の完成を目指している。また、完成したマップは、2年度の梅雨時期までに全戸配布し、ホームページや広報誌等にも掲載を予定している。



上田 武

社民党議員団

御旅屋セリオの空きフロア

問 10億円でフロアを取得することは市民の理解を得られないことから、取得すべきではないと考えるが、見解は。

市長 御旅屋セリオの活性化を図り、公共施設再編、都心軸への都市機能の集約など、将来にわたり持続可能で、コンパクトなまちづくりを推進するため、必要な資産を先行取得するものである。財政規律を維持しながら、セリオタウン構想と軌を一にして、多様な交流や賑わいを生み出す



金平 直巳

日本共産党高岡市議団

交通弱者の対策

問 「10億円を御旅屋セリオに入れるぐらいなら、交通弱者のために、コミュニティバスを全市的規模で運行してほしい」との市民の切実な声にこえるべきでは。

市長政策部長 本市では、既存の鉄軌道や幹線系路線バス等の骨格的公共交通の維持を図りつつ、こうした幹線と市内各所を結ぶ民間事業者によるバス運行や、地域の実情に対応できる市民協働型の地域交通システムである「地域バス」や「地域タクシー」の導入促進に取り組んでおり、全市的な展開を目指している。

洪水対策の強化

問 庄川、小矢部川の重要水防箇所について、洪水対策強化のための整備促進の強力な要請を行うべきでは。

市長 本市で開催された北陸直轄河川治水期成同盟会連合会の意見交換会において、両河川の整備促進について、改めて国に要望したところである。今後重要水防箇所の解

消が図られるよう、河川整備の促進について強く働きかけたい。

患者情報の持ち出し問題

問 第三者機関を早急に設置し、問題の真相解明と再発防止策を具体化しては。また、今後も恒常的なチェックの強化が必要では。

市民病院事務局長 当該業者に対し、発生原因を徹底的に究明し、個人情報への安全確保に向けた具体的な強化策を早急に報告するよう強く要請した。今後示される再発防止策の実施状況を点検し、改めて厳正な個人情報取り扱いについて徹底したい。



山口 泰祐

自由民主党
高岡市議会議員

県武道館の誘致

問 武道館機能を有する多目的施設を本市に誘致すべきと考えるが、見解は。

教育長 これまでに、新高岡駅周辺で「圏域内外における交流の拡大や、産業、文化、スポーツの振興に寄与する広域的な県立中核的施設の設置」を県に要望するとともに、県の検討委員会において、候補

地については、県営スポーツ施設の東西バランス、交通機関の利便性、駐車場や商業施設、病院、ホテル等の周辺環境などにも配慮を求めてきた。

バス運賃100円区間拡大

問 民間バス事業者と連携し、中心市街地へ向かう路線系統の運賃100円区間の範囲拡大を図り、利用促進に繋げては。

市長政策部長 本市において、持続可能な地域交通システム維持が不可欠であり、幹線系路線バスの維持・確保に向け、採算性や輸送人員等を勘案した国や県の補助制度に協調しながら補助を行っている。100円の運賃区間の拡大については、全体利用者数が減少する中、当該バス事業者のさらなる経営負担となり、持続可能な地域公共交通システムの維持・確保の観点から、課題もあると考える。

軽自動車税による収入確保

問 軽自動車を取得すること、が本市の直接的な税収になることをさらに周知しては。

総務部長 これまで、市税のしおりやホームページ等で軽自動車税の概要についてお知らせしてきた。引き続き、わかりやすい周知内容、方法な

どを十分検討したい。



横田 誠二

自由民主党
高岡市議会議員

災害時の行政機能の維持

問 市役所本庁舎の耐震化に係る検討の進捗は。また、洪水ハザードマップの浸水想定区域内に所在するが、所見は。

総務部長 市役所本庁舎は耐震性能を満たしていないため、移転改築、減築、免震等の対応や、その工法、工事費などについて調査・研究している。また、地下の非常用電源設備等を有する中央監視室についても、緊急用電源の確保、別棟への移築等を研究・検討したい。仮に浸水した際には、高岡市業務継続計画に従い、福岡庁舎をはじめ代替庁舎に行政機能を分散し、業務を継続することとしている。

持続可能な自治体経営

問 都市管理コストの縮減、効率的な自治体経営に向け、都市機能の集積をどのように遂行するのか。

市長 都市計画マスタープランでは、鉄軌道やバス路線、社会基盤などが充実している高岡駅周辺に高次都市機能を

集約することで、効率的な都市経営や行政コストの縮減につながるものとしている。これまで以上に、「共創のまちづくり」を進め、本市の目指す将来都市像を実現したい。

行政機能の移転

問 御旅屋セリオ等への市役所本庁舎の全面移転を提案するが、所見は。

市長 まずは、経済界とも連携して民間テナントの誘致を進め、セリオタウン構想の実現に努めたい。今後、セリオに整備を予定する交流機能など、配置される公益機能を効果的に発揮するため、行政機能の一部移転を検討したい。



市役所本庁舎移転の方向性

健全な財政運営に向けて

問 弾力性のある財政運営について問う。

(1) 財政健全化緊急プログラム完了後、どのようにして経常収支比率及び実質公債費比率を下げていくのか。

(2) 財務情報や保有資産のデータを自由に分析できるような形式でオープン化しては。

総務部長 (1) これらの指標を改善に導くため、事業の優先度、緊急度、事業効果等を勘案し、施策・事業の選択と集中を徹底するとともに市債発行額の適正管理に努める等、緊急プログラムに掲げる取り組みを着実に進めたい。

(2) 財務書類及び固定資産台帳は、PDFファイル及びエクセルデータにより、また、地方財政状況調査や決算カードなどは、エクセルデータにより、ホームページ等で公表されている。財政健全化のためにも「見える化」への取り組みは必要と考える一方、財務情報は幅広く、まずは、新たな負担が生じない範囲内で、オープン化を進めたい。



笹井 哲治

自由民主党
高岡市議会議員

ツイッターによる情報発信

副 ツイッターの公式アカウントでも災害時の情報を発信しては。

総務部長 ツイッターは状況と目的に応じて使い分けており、公式アカウントではイベント情報、福祉や税金関係など、多岐にわたる生活情報を、また、防災情報アカウントでは、クマ、イノシシの出没情報や気象情報など、身の危険や防災に関する情報を発信している。今後、避難情報を多くの人に、いち早く伝えるため、登録者数の多い公式アカウントでも情報を発信したい。



高岡 宏和
自由民主党
高岡市議会議員

公民館の在り方

副 今後の公民館の方針決定をする際には、市長部局の意見も取り入れるべきと考えるが、見解は。

教育長 市立公民館は、生涯学習をはじめ、福祉や防災、コミュニティづくりなど、幅広い分野で活用されてきた。これからも地域コミュニティの中核的な施設として、引き続き部局横断的に課題解決に

取り組んでいくことが大切と考えている。

外国籍児童生徒への指導

副 外国籍児童生徒の日本語指導及び教科指導には、指導計画の作成や実施までの流れをマニュアル化する等の仕組みが必要と考えるが、見解は。

教育長 在籍する外国人児童生徒数は増えることが見込まれるため、各学校においては、教員と外国人相談員のそれぞれの役割を明確にし、より円滑で効果的な指導が求められる。教育委員会においても、課題を整理し、校長と共に運営体制を整えたい。

洪水時の浸水深の表示

副 令和2年度の新しい基準でのハザードマップの配布と合わせ、浸水深がわかるよう



想定浸水深の表示

な表示を電柱等に設けることが有効と考えるが、見解は。

総務部長 電柱等に浸水高さを表示することは、洪水ハザードマップを見たことがない子どもやお年寄り、観光客、外国人等の避難行動を支援するために有効であると考えている。令和元年度内に、新たなハザードマップが完成し、市内各地の浸水高さが判明することから、表示する範囲や内容、設置高さ等について検討を進めたい。



中村 清志
自由民主党
高岡市議会議員

イノシシ被害の対策

副 捕獲実績のあった対策を検証し、現場のニーズや課題解決につなげるべきと考えるが、見解は。

産業振興部長 令和元年度より11月から3月までの狩猟期間も有害捕獲を許可するなど、捕獲強化を図っており、11月末現在536頭を捕獲した。一方、捕獲頭数の増加により、イノシシの処分を行う実施隊員の負担が大きい。今後、捕獲意欲が低下しないよう、負担を軽減できる支援を検討し

たい。

民生委員の活動の周知

副 地域の関連情報を円滑に収集出来るよう、民生委員の職務や役割を市民に広報しては。

福祉保健部長 民生委員の活動が円滑に行われるためには、その役割を十分に理解していただき、頼りになる存在として広く認知されることが大切である。今後、出前講座で活動を紹介するなど、地域の方々に対する広報や周知に積極的に取り組みたい。

利便性の高い納税環境

副 税込確保策として、電子マネー等を利用した市税納付サービスの導入が効果的と考えるが、見解は。

総務部長 令和元年10月から全国一斉に地方税共通納税システムが導入され、法人住民税等が一度の手続きで複数自治体に納税できるようになった。また、収納代行機関が新たにスマホ収納サービスを開始したこと、本市も導入を検討しているが、領収書を発行されない等の留意点を十分に周知する期間が必要である。今後も納税者の利便性の向上と納税環境の整備に努めたい。



林 貴文
自由民主党
高岡市議会議員

万葉を活かしたまちづくり

副 令和における万葉のまちづくりについて問う。

(1) ふるさと納税の新たなメニュー「万葉のふるさとづくり」の寄附金額向上への取り組み内容と成果は。

(2) 令和2年10月に開館30周年を迎える「高岡市万葉歴史館」の今後の在り方についての見解は。

(3) 令和2年に40回の節目を迎える「高岡万葉マラソン大会」について、本市の狙いは。

市長政策部長 (1) これまで、万葉歴史館編さんの書籍や万葉まつりをあしらった観光ネクター、万葉のふるさと高岡を体感できる旅行型返礼品など、高岡ならではの万葉関連の商品開拓に取り組んでいる。また、新たな取り組みとして、ブログやSNSによる情報発信を活用し、「万葉のふるさとづくり」を積極的にPRしてきた。令和元年11月時点での寄附実績は、約630件、約1450万円であり、寄附件数では、11項目の寄附項目のうち最多となり、高岡が万葉

のまちとして全国に著実に浸透してきたと考える。

(2) 今後も万葉集の学術研究機関としての役割を果たしながら、これまで万葉集に関心がなかった方々にも楽しんでいただけるような要素を取り入れ、施設の魅力向上に努めている。

教育長 (3) 東京オリンピック・パラリンピック開催年度のホストタウン高岡の取り組みの一環として、より多くの方に、万葉のふるさと高岡に足を運んでいただき、万葉ファン、高岡ファンの拡大を図れるよう、地域づくりの観点からも、市民の皆様とともにマラソン大会を盛り上げたい。



本田 利麻
麻の会

福祉施策の充実

岡 第7期高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画について問う。

(1) 地域包括ケアシステムを支える人づくりを推進するための具体的な施策及び計画期間中の達成見込みは。

(2) 在宅医療・介護の提供体制強化の取り組みと成果は。

福祉保健部長 (1) 令和元年11

月には認知症サポーターステッパップ講座を開催した。

受講者からは、高齢者への声掛けや安否確認などに携わりたいとの声もあり、地域における新たな支え手になるものと期待している。2年度には、同様の講座を2回開催予定であり、計画期間中には、支援ボランティア登録数150名の達成を見込んでいる。

(2) 在宅医療の要となる高岡市医師会との連携により、全ての地域包括支援センターに認知症・地域ケア相談医等による相談窓口を設置し、気軽に相談できる体制づくりを進めてきた。また、各地域包括支援センターが開催する地域ケア個別課題会議に認知症・地域ケア相談医や歯科医師、ケアマネージャー、行政職員などが参加し、高齢者の在宅生活の継続のための支援方法の検討やサービス等の調整を行うなど、体制強化に努めている。

団地分譲による利子軽減

岡 ICパーク高岡について、今回の分譲による繰り上げ償還額も含めると、当初の想定からどの程度、利子の負担軽減が見込まれるのか。

産業振興部長 令和元年度中に繰り上げ償還を実施した場

合には、約2000万円程度縮減される見込みである。



吉田 健太郎
公明党

公共交通の在り方

岡 地域バス・地域タクシーの導入促進に向けて、どのような要件緩和をしているのか。また、地元の負担割合を軽減すべきと考えるが、見解は。

市長政策部長 地域タクシーについては、市として対象地域の居住人口や交通拠点からの距離等の要件緩和を行った。地域バスについては、国においてNPO等が主体となる交通サービスの提供範囲などが緩和されたところである。導入促進のため、総経費の抑制策や補助制度の対象となる運用を提案するなど、地域負担の軽減に取り組んでいる。

若者の職業的自立の促進

岡 高岡地域若者サポートステーションの利用者が増加傾向にあるが、専門的支援を行う臨床心理士の配置について、さらなる充実を図るべきでは。

産業振興部長 複雑化する事例の増加に加え、近隣他市からの相談も増加していること、

サポートステーションが本来、国の委託事業であることなどから、臨床心理士の配置が委託の対象となり、きめ細やかな支援の充実につながるよう、国に要望したい。

野良猫問題の対策

岡 迷い猫を地域猫として捉え、保護していく取り組みを検討する必要があると考えるが、見解は。

市民生活部長 飼い主のいない猫を地域で保護するためには、地域住民の理解と協力が不可欠である。また、猫の繁殖ペースの早さや不妊去勢手術の費用負担が課題となっており、調査・研究したい。



水口 清志
自民同志会

イノシシ処分の負担軽減

岡 捕獲したイノシシの止め刺し後の処分は、捕獲地である本市が責を負うべきと考えるが、見解は。

産業振興部長 捕獲頭数の増加により、捕獲檻の管理や止め刺し及びイノシシの処分を行う実施隊員の負担が大きい。今後、捕獲意欲が低下しないよう、負担を軽減できる支援

を検討したい。

創作ダンスコンテスト

岡 「アーティスティック・ムーブメント・イン・トヤマ」のこれまでの実績と成果は。

教育長 平成10年度から、毎年全国の大学等約40校、60チーム、200名を超える参加があり、これまで延べ3865人の学生が出場している。過去に出場した学生からは、後の国際コンクールで優勝したダンサーも輩出され、若手ダンサーや指導者の登竜門として注目されている。また、地元をあげてのおもてなしは大変好評で、SNS等での発信によって、本市への関心と知名度を高めている。



アーティスティック・ムーブメント・イン・トヤマの様子

市民の防災意識の醸成

問 自主防災組織などによる訓練の積み重ねが避難意識を高め、災害発生時の減災につながるかと考えるが、見解は。

総務部長 住民避難を徹底するためには、避難意識の高揚が何より大切である。そのために日頃から自主防災組織等による「わがまち訓練」に参加し、地域の災害リスクの習得や避難訓練等の経験を通じ

て事前準備や早めの避難といった自主的な避難意識を身に付ける必要がある。こうした積み重ねが、災害発生時の人的被害の減災につながると考える。

一般質問 (一問一答)

今定例会では、4人が市政全般にわたり、一問一答方式で質問しました。本会議での質問順に、主な質問と答弁の要旨をお知らせします。



樋詰 和子
公明党

まちなかの賑わい創出

問 まちづくりに意欲ある人材の発掘と育成を図る、リノベーションまちづくり事業への取り組み状況は。

市長 平成29年度の事業開始以来、スクール、セミナーなどの開催を通じ、リノベーションまちづくりへの理解が深まった。また、スクールにより生まれたネットワークによって、山町筋の空きビルに運動教室や建築事務所が入居して交流が生まれたり、大手町で新たに飲食店の開業準備が進むなど、成果が現れつつあ

る。令和元年度開催のスクールにおいても、事業化に動き出す案件があり、これをまちの賑わいにつなげたい。

防災・減災対策の充実

問 女性目線のきめ細やかな防災推進のために、女性防災士の育成を。

総務部長 女性視点の防災対策を進めるため、女性防災士の育成・登用は不可欠と考える。平成30年度に防災士取得研修を申請した女性は1名であったが、令和元年度は女性団体にも呼び掛けたこともあり、11名の申請を受けた。引き続き、女性防災士の育成を支援していきたい。

「松楓殿」再現整備事業

問 高峰讓吉博士の別邸「松



「松楓殿」の再現イメージ図

楓殿」の再現にあたり、今後の整備や活用の方針は。

教育長 令和元年度内には、壁画や天井画等の移設等を終え、博士ゆかりの調度品等もあわせて、高岡商工ビル内で展示会を開催するなど、功績

防災・防犯の取組



酒井 善広
自由民主党
高岡市議会議員

問 新たな洪水ハザードマップを作成する機会に「まるごとまちごとハザードマップ」を実施しては。

市長 同マップは、ハザードマップを見たことがない子どもやお年寄り、観光客、外国人等の避難行動を支援することにも有用である。令和元年度、新たなハザードマップが完成し、市内各地の浸水高さが判明するので、今後、表示する範囲や内容、設置高さ等について検討したい。

問 ドライブレコーダーを「動く防犯カメラ」と捉え、犯罪防止につなげる取り組みを推進しては。

市民生活部長 地域の見守り活動で活用されている青色回転灯を装備した車両、いわゆる青パトの台数は20台で、そのうち10台にドライブレコーダーが設置されている。この

を将来にわたり顕彰していきたい。また、子どもたちが科学に関心を持ち、夢や希望を育む機会を設けるなど、次世代の育成にも努めたい。

空き家の活用策

問 空き家を活用するためにも、二地域居住を推進しては。

市長 本市には、空き家を活用した居住体験施設やゲストハウスがある。これらの施設の宿泊者が、高岡の歴史や文化、まちの良さを感じ、本市を選ぶきっかけになるよう、施設を運営する方や地域の皆様と協力したい。また、高岡に魅力を感じた方に、定期的に滞在いただけるよう、町屋暮らし等空き家を活用した住まい方やゆとりある生活の提案などに加え、これらの情報を都市部の方にも発信し、二地域居住を推進したい。



石須 大雄
社民党議員団

御旅屋セリオの今後

問 市がフロアを取得することとは、オタヤ開発株式会社のテナント誘致に水を差すのでは。

市長 昨今の地方百貨店の現状に鑑み、百貨店退店後の御

*まるごとまちごとハザードマップ：地域住民が地域の水害の危険性を実感できるよう、洪水発生時に、「その地点がどれだけ浸水するか」、「どこに避難すればよいか」に関する情報を電柱や公共施設等の建物壁面などに表示するもの。

旅屋セリオをこれまでのように物販中心に再生することは現実的でなく、新たなまちの賑わいづくりとして、多様な方が多様な目的を持って訪れる交流拠点として活用していきたいと考えている。市がフロアを先行取得し、市民の交流拠点を創出するイニシアティブを取ることで、官民一体となって御旅屋セリオの活性化を図ることができ、入居する民間テナントにとっても自店舗への来店機会の増加に資することとなる。また、オタヤ開発株式会社がテナント誘致を進めるに当たっての好材料になると考えている。

問 鑑定評価額にはビル本体の価格は含まれていないのか。
産業振興部長 オタヤ開発株式会社が有する土地及び付随した建物を購入するものであり、建物の価格を含んでいる。

財政状況の周知
問 財政状況について、市民に対し、わかりやすい説明を行うべきでは。
市長 市民の皆様に対し、本市の財政状況を広く周知することは必要であり、これまで市議会における審議、記者会見や広報等の機会を活用しながら、予算や決算、緊急プログラムへの取り組み状況等

の周知に努めてきたところである。今後も様々な機会を通じて、市民に対し、わかりやすい説明を行いたい。



高瀬 充子
日本共産党高岡市議員

交通弱者への支援

問 「おでかけバス」・「買い物支援バス」を実施しては。
市長 これまで、高齢者を対象にした買い物サービス支援モデル事業や福祉系サービス、地域バス・地域タクシーなどの支援策を講じてきた。民間では、顧客の送迎や宅配サ

ビス、移動販売などのサービスを展開している。今後、買物弱者応援策検討会議において、支援を必要とする地域への効果的な対策を検討したい。

ひきこもりへの対策

問 ひきこもりについての啓蒙広報活動を。
福祉保健部長 「あつまり福祉ネット」と「あつまりライフ

支援システム」による重層的な支援体制を活かし、地域の方々には、潜在化しているひきこもりについての認識を深めていただき、早期発見や適切な支援に結び付けることが大切である。地域の民生委員や社会福祉協議会等の関係団

体に対し、研修会等で相談窓口や支援機関等を周知するとともに、継続的な働きかけをお願いしたい。

プラスチック汚染への対策

問 ごみになるものをつくらない、環境に出さないなどの発生源対策をすべきと考えるが、見解は。
市民生活部長 平成30年3月

に策定した第二次高岡市一般廃棄物（ごみ）処理基本計画の基本方針に「発生源からはじめのごみ減量の推進」を掲げ、ごみの発生抑制を最優先項目としたところである。同計画に基づき、プラスチックごみゼロを目指す運動のPR



プラスチックごみ等が山積する海岸

パンフレットを配布する等の活動を始めており、今後もごみの発生抑制に重点を置いた取り組みを進めたい。

9月定例会後～12月定例会前

- 9月30日 広報広聴委員会
10月
2・3日 まちづくり対策特別委員会行政視察
7・8日 歴史文化・観光対策特別委員会行政視察
10日 広報広聴委員会
18日 総務文教常任委員会
21日 産業建設常任委員会
23日 民生病院常任委員会
11月 7日 水道病院決算特別委員会
決算特別委員会
11日 決算特別委員会
水道病院決算特別委員会
12日 決算特別委員会及び現地視察
水道病院決算特別委員会及び現地視察
19日 水道病院決算特別委員会
決算特別委員会
20日 産業建設常任委員会
21日 民生病院常任委員会
総務文教常任委員会
22日 議会運営委員会
代表者会議
26日 正副常任委員長会議

12月定例会

- 12月 2日 代表者会議
議会運営委員会
議員協議会
本会議（提案理由説明）
議案説明会
議会運営委員会
民生病院常任委員会
産業建設常任委員会
総務文教常任委員会
港湾・公共交通対策特別委員会
歴史文化・観光対策特別委員会
まちづくり対策特別委員会
広報広聴委員会
議会改革検討委員会
6日 本会議（一般質問（一括））
9日 本会議（一般質問（一括））
11日 議会運営委員会
12日 本会議（一般質問（一問一答））
13日 代表者会議
民生病院常任委員会
産業建設常任委員会
16日 議会運営委員会
総務文教常任委員会
19日 委員長会議
議会運営委員会
議員協議会
本会議（議案など議決）

委員会の動き

3常任委員会では、委員が次の観点に立って当局の考えを聞き、付託議案の審査を行いました。

○総務文教常任委員会

◆松楓殿再現整備事業について、高岡商工ビル1階ロビーに設置を決めた経緯と意義、期待する効果は。また、今後、他の場所に移設することはあるのか。

◆再現される松楓殿の運営方法として、入館料は徴収するのか。

◆人事院勧告に伴う高岡市議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正により、市議会議員の期末手

当は年額でいくらか増額となるのか。

○民生病院常任委員会

◆住民基本台帳ネットワークシステム維持管理事業費について、現在のマイナンバーカードの交付状況は。

◆国民健康保険事業会計補正予算に財政調整基金積立金が9000万円計上されているが、基金に積み立てる目的や考え方は。

◆介護保険事業会計補正予算に、介護予防・生活支援サービス事業費が計上されているが、主な事業内容と事業費の推移は。

◆(仮称)新高岡ストックヤード建設工事に係る工事請負について、契約金額を変更する理由は。

○産業建設常任委員会

◆中心市街地活性化推進事業費について、いつ御旅屋セリオの床を取得し、まちの賑わいづくりをスタートさせていくのか。

◆中心市街地活性化推進事業費について、1億3000万円をかけて御旅屋セリオの5階フロアに催事場を整備していくとのことだが、今後市役所が当該ビルへ全面的に移転することとなったならば、今回の整備に対し、投じた費用が無駄になってしまうのではないのか。

◆市道の構造の技術的基準等に関する条例の一部改正について、自転車の安全かつ円滑な通行のため、車道部に自転車通行帯を設置する要件を規

定することだが、本市において、自転車通行帯を設けなければならない箇所はどれだけ存在するのか。また、今後の自転車通行帯の整備方針は。



日本海高岡なべ祭りの様子

編集後記

令和元年10月の台風19号によって東日本を中心に記録的豪雨となり、多くの犠牲者と甚大な被害がありました。被災された方々にに対し、心よりお見舞い申し上げます。

今定例会は、中心市街地活性化に向けた御旅屋セリオの一部フロアを購入する方針が当局から示されたことから、質問者16名中8名が、御旅屋セリオ問題での質問・議論を繰り広げました。財政状況が厳しい中で、当局には市民への十分な説明が求められます。また、頻発し、激甚化する災害に対し、水防法改正に呼応した洪水ハザードマップの作成と周知など防災関連の質問も数多くあり、最終日には国に向けて、「防災・減災、国土強靭化対策の充実及び延長」を求める意見書が全会一致で採択されました。

今後とも市当局と共に、安心・安全な高岡市を目指して、力を尽くしてまいります。

(高瀬記)

★編集委員

◎横田 ○篠井

高瀬、角田、林、石須

中村、吉田、坂林、水口

(◎委員長 ○副委員長)

3月定例会の予定

3月定例会は、下記のとおり開催される予定です。

なお、日時等は、2月20日(木)開催予定の議会運営委員会で決定されます。

2日(木)	11時	議員協議会
	13時	本会議(提案理由説明)
3日(木)	13時	本会議 (追加提案理由説明)
5日(木)	10時	本会議(代表質問)
10日(木)	10時	本会議(一般質問(一括))
11日(木)	10時	本会議(一般質問(一括))
12日(木)	9時	議会運営委員会
	10時	本会議 (一般質問(一括)予備日)
16日(木)	10時	本会議 (一般質問(一問一答))
18日(木)	10時	民生病院常任委員会
19日(木)	10時	産業建設常任委員会
23日(木)	9時	代表者会議
	10時	総務文教常任委員会
24日(木)	13時	議会運営委員会
26日(木)	9時30分	委員長会議
	10時	議会運営委員会
	11時	議員協議会
	13時	本会議(議案など議決)

❖ 詳しい内容については、高岡市議会事務局(☎20-1531)までお問い合わせください。

市議会の傍聴

本会議及び委員会は、どなたでも自由に傍聴できます。

本会議は82名(うち車椅子利用者は5名)まで、委員会は7名まで傍聴できます。

最近の定例会の傍聴者総数

定例会	本会議	委員会
平成31年 3月	99人	6人
令和元年 6月	45人	6人
元年 9月	72人	2人
元年 12月	56人	0人